

来街者のニーズに応え、商店街が託児施設を運営

おびさんロード商店街振興組合

機関名	おびさんロード商店街振興組合		
所在地	高知県高知市帯屋町 2-1-3 3階		
電話番号	088-871-6257		
地域概要	(1)管内人口 325千人	(2)管内商店街数 18商店街	
事業の対象となる商店街の概要	(1)商店街数 1商店街	(2)会員数 74商店	
	(3)空店舗率 4%	(4)大型店空き店舗数 0店	
商店街の種類	1. 超広域型商店街 2. 広域型商店街 3. 地域型商店街 4. 近隣型商店街		

【事業名と実施年度】

平成15年度 コミュニティ施設活用商店街活性化事業（保育サービス施設）

・子ども一時預かり施設の設置・運営
961千円

総事業費

【事業実施内容】

1. 背景

おびさんロード商店街はJR高知駅から南西に徒歩10分ほどの高知市の中心商店街に位置する買回り品を中心とした商店街である。当商店街は昭和55年4月に組織化を開始、同年9月に南帯屋町商店街振興組合として設立登記した。

当初は帯屋町商店街の裏通りのイメージが強かったが、商業環境の変化に対応して裏通りのイメージを払拭することを

目的に、帯屋町公園再整備、電線類地中化工事等の完了後、平成6年より高度化事業に取り組んだ。カラー舗装等による街路整備事業に加え、一部個店の改装も行われ、平成9年には南欧風のオープンモール商店街に生まれ変わった。

以降、おびさんロードのファン拡大とステータスの確立を図ることを目的に、月例イベント「おびさんフリーマーケット」のほか、ストリートウェディング、ストリートファッションショーなど、市民を巻き込んだ特色あるイベントを実施した。また、平成12年度には清潔で気持ちよく買物できる街づくりを目指して「空き缶・ペットボトル回収機」の設置を軸とする「おびさん・エコロード・キャンペーン」を実施した。



おびさんロード商店街の位置

(おびさんロード商店街振興組合HPより)

商店街活性化を目的としたこれらの取り組みを積極的に行ってきたものの、近年不況による消費の低迷、大型駐車場や子どもの遊び場などを備えた郊外型大型SCの進出などにより、中心市街地の商店街全体の空洞化が進行し、空き店舗も散見されるようになった。

こうした状況のもと、兼ねてより要望が強かった託児所を商店街に設置することで、街を訪れた人に買物や映画をゆっくり楽しんでもらい、消費者の商店街離れに歯止めをかけることを目的に、平成14年度より本事業に取り組んだ。



おびさんロード商店街の様子

2. 事業内容

(1) 事業概要

商店街の空き店舗を活用し、平成14年度に子ども一時預かり施設「おびさんチャイルドスクエアMaFa（マーファ）」を開設、平成15年度は月極での預かり事業も行うなど事業の範囲を広げて運営を行った。

営業時間は午前9時から午後9時まで。利用料金は1時間900円であるが加盟店での買物1,000円につき1個のスタンプが発行されるサービスを活用すれば1時間700円での利用が可能となっている。スタンプは2時間を限度に最高3個まで利用でき、この場合利用料が1時間500円となることから、「ワンコインで利用できる」としてPRを行った。

MaFa利用料金

時間帯	料金（1時間）			
A.M.9:00 ～	スタンプ有り	1個	2個	3個
		700円	600円	500円
P.M.9:00 (終日)	スタンプなし	900円		

平成15年度は近隣に進出したシネマコンプレックス対策として、高知県興行生活衛生同業組合と連携して中心商店街にある映画館入場者には3時間700円で預かり保育を行った。さらに年度の途中から加盟店制度を廃止し、中心市街地にある商店で買物をした場合には上記の利用料のサービスを受けられるようにした。



「MaFa」の様子

(2) 運営体制

運営主体はおびさんロード商店街振興組合であるが、託児・ベビーシッター派遣業「ムッターキント」に月々定額で日常の施設運営を委託している。

「MaFa」は、広さ約 20 坪で保育士は 3 名体制、最大 20 名の子どもを預かることができる。

(3) 利用状況

平成 15 年 4 月から平成 16 年 3 月までの預かり人数は合計 2,811 名、1 日の平均預かり人数は 7.7 名であった。

平成 15 年度月別利用状況（単位：人）

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
一時預かり	161	150	147	153	140	140	140	141	128	136	105	91
月極預かり	140	110	126	134	71	80	92	89	110	89	85	117
合計	301	260	273	287	211	220	233	217	246	194	176	193
1日平均	10.0	8.4	9.1	9.3	6.8	7.3	7.5	7.2	7.9	6.9	6.1	6.2

【 効 果 】

・来街者の行動

以前は中心商店街に子どもを預けられる場所がなかったため来街者から託児施設設置の要望の声があがっており、その要望に応えることができた。当施設ができたことで子どもを預けて中心商店街の美容室を利用する来街者の姿も見られ、一定の効果があつたと考えている。

また、平成 15 年度は月極保育も行ったことから、商店街で働く人の保育所としての機能も担っており、中心商店街にとって必要な施設となっている。

【 課 題 ・ 反 省 点 】

1. PR

1 周年記念キャンペーン等を実施したが、事業費が十分でないことからPR活動を積極的に行うことができなかった。そのため、前年度と比較してマスコミに取り上げられる機会も減少した。

2. 事業費の確保

本事業2年目となる平成15年度は単年度収支を黒字にすることができたが、初期投資費用を回収するまでには到っていない。今後、安定的に収益を上げて初期投資費用を回収し、さらに必要となる事業費をいかに確保していくかが大きな課題である。

【 事 業 の 実 施 ポ イ ン ト 】

本事業は当初、中心商店街全体で取り組む構想であったが、補助金申請の時間の関係でおびさんロード商店街振興組合単独での実施となった。運営に人手が必要となることから単独の取り組みでは非常に厳しいため、中心商店街全体の協力が必要不可欠であると実感している。

【 関 連 U R L 】

おびさんロード商店街振興組合 <http://www.kochikc.co.jp/obisun/>